

青年海外協力隊員として、今年 2 月からマレーシアのクアラルンプールに派遣されている吉田真裕美さんから夢野台高校 69 回生に便りが届きました。吉田さんは、大学を卒業後、青年海外協力隊の試験を受け見事合格。クアラルンプールにあるマレーシア日本国際工科院で大学生や大学院生に日本語教育を指導する為に派遣されています。下見報告会では、国際協力コースの紹介で、障害者の支援活動をしている隊員の訪問報告を行いました。私たちが訪問する時には吉田さんの活動するマレーシア日本国際工科院とマラエ科大学を訪問する予定です。

みなさん、初めまして。今年初めから青年海外協力隊としてマレーシアに派遣されている吉田真裕美です。私の配属先は首都クアラルンプールにあるマレーシア日本国際工科院という大学です。現在、私はそこで日本語を教えています。マレーシアに住み始めてから 2 か月が過ぎ、やっと生活にも慣れてきたかなと感じています。最初のころは屋台での注文の仕方も分からず、(食べたいなあ)という気持ちはありますが、店の前を通り過ぎるといった毎日でした。今月からこの通信を通してマレーシアの魅力等をお伝えしていきますのでよろしくお願いします。

さて、みなさんマレーシアってどんな食べ物があるかご存じですか。韓国ならビビンパ、タイならトムヤムクン、ベトナムならフォーといったように簡単にその国を代表する食べ物が答えられる国もあるのではないかと思います。でも、「マレーシアの食べ物って??」すぐに思い浮かべられる人は少ないのではないのでしょうか。それはマレーシアがマレー系、インド系、中華系、そして先住民族がいる多民族国家だからです。つまり、人々もさまざまと、食べ物もさまざまなのです。



この 2 枚の写真は私が 2 週間ホームステイをしたマレー系の家庭の食事です。写真を見て、「何??この辛そうなの??」と思った方。そうです。これは辛い食べ物です(笑)マレー人は辛い物が大好きです。暑いのにさらに辛いもの、みんな額に汗をかきながら食べています。毎回、おかずが何種類もあり、それを自分のご飯の上によそいます。そして、右手でおかずとご飯を混ぜながら口に運びます。マレー系の人はみんなムスリムです。イスラムの教えでは左手は不浄のものとされているため、右手のみを使い食事をし

ます。わたしも何回か試しましたが手からぼろぼろとご飯がこぼれてしまい、途中からスプーンとフォークをもらいました。(苦笑)



お次もマレー料理。この 2 枚の写真、どう見ても違いますよね。でも、両方ともラクサという料理です。ラクサは各地域によって見た目も味も異なる麺料理です。1 枚目のラクサはさかなの身が細かく入っている魚介スープのラクサ、アッサムラクサです。2 枚目のラクサはスープが少なくひき肉が入っていて、スパゲッティの麺を使用しているジョホールラクサです。

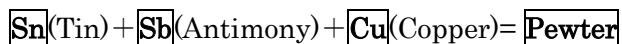
今回マレーシアの食事について紹介しましたが、ここに紹介できないほどまだまだいろいろな食べ物があります。そして、どれもおいしいです。ぜひ機会がありましたら、マレーシア料理を食べてみて下さい。



体感 Malaysia

第 1 回「ピューター(Pewter)」

ピューターは、主に錫(スズ)からなる合金。錫に少量のアンチモニーと銅を加えてピューターはできます。



マレーシアの錫採掘は、19 世紀のイギリスによる植民地時代に大きく発展。錫の生産は、鉱石の輸送のために鉄道や道路網も発展させ、また、労働力として中国人労働者を大規模に流入させました。ピューターは、身近な生活用品として、水差し・花びん・灰皿・ティーセット・コーヒーセット・調味料入れなどに加工されています。

69 回生の修学旅行では、「ロイヤルセラランゴール」社でピューター加工体験ができます。



修学旅行関係の予定 (2015 年 4 月)

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 THU	木 THU	金 FRI	土 SAT
3/29	3/30	3/31	1	2	3	4
5	6	7	8 大掃除・着任式・始業式	9 離任式・対面式・課題考査	10 課題考査 修学旅行委員会	11
12	13 内科検診	14	15	16	17	18
19	20	21	22 身体測定 避難訓練	23 第 42 回定期戦	24	25
26	27	28	29 昭和の日	30	5/1	5/2



69 回生修学旅行の概要

- 行き先 マレーシア (クアラルンプール)
- 行程 2015 年 11 月 24 日(火)～11 月 28 日(土) 3 泊 5 日 ※最終日は機中泊
- 内容 ホームステイコース ホームビジットコース 国際協力コース 熱帯雨林コース



マレーシア基本情報

- ◆正式名称 マレーシア ◆首都 クアラルンプール ◆面積 約 33 万 m²
- ◆人口 2,720 万人(2007 年) ◆民族 マレー系 65.5% 中国系 25.6%
インド系 7.5% 少数民族 1.3% ◆言語 マレー語、英語、中国語、タミール語
- ◆宗教 イスラム教を国教としているが、信仰の自由が認められている。仏教、儒教、ヒンドゥー教、キリスト教などさまざまな宗教がある。



パスポートの取得について

過日の学年集会、保護者向けのパスポート取得説明会でも説明したように、「パスポート」を現在所持していない人は、できるだけ春季休業中に取得手続きをしてください。また、現在所持している人も有効期限が 2016 年 5 月 28 日 までであるか、確認しておいてください。



旅のコツ Vol.1 「パスポートの管理」

旅行中、パスポートのどのように管理するかは、とても重要です。大事なことは、管理方法をあらかじめ決めておくことです。決めたら旅行途中で変えないことです。「パスポート」をどんな形で持ち歩くか？首から吊り下げ式のポーチに保管するのか、ウエストポーチにしのばせるかなど。また、ホテルでの管理は、各部屋の暗証番号式の金庫を利用して、「パスポート」の管理には、最新の注意を払ってほしい。もし、誰かが「パスポート」を紛失したら、そこで動きがストップしてしまいます！全体の行程にも大きな支障をきたします。「パスポート」の持ち運び方について、各自で十分検討しておいてください。



旅のマレー語 (1)

こんにちは (昼から 14 時ごろ)	Selamat tengah hari (スラマツトゥンガハリ)
こんにちは (14 時ごろから日没)	Selamat petang. (スラマツプタン)

《参考・引用文献》

『MALAYSIA 修学旅行
ハンドブック』(マレーシ
ア政府観光局)ほか

